進路だより

秋田県立秋田きらり支援学校
第４号
平成２９年９月１日発行

施設見学、職場見学が行われました

夏休みを利用して、各学部の児童生徒や保護者、学校職員の施設見学や職場見学が行われました。

スクールファーム河辺（秋田市河辺）

就労継続支援Ａ型、Ｂ型事業所です。「ＬＥＤきらめき農園」（ＬＥＤ光源による植物工場）での作業などを行っています。旧赤平小学校校舎を活用しています。

〈感想〉説明がとても丁寧で分かりやすく、新しいことを取り入れようと工夫しているところが魅力的でした。利用者の方も自分のペースで真面目に取り組んでいて感心しました。これからも、子どもと一緒にいろんな事業所を見て将来の進路を考えたいと思います。（中学部・保護者）

あきた病院（由利本荘市岩城）

一部の病棟で療養介護サービスを行っています。大屋根を備えた入口や車椅子を入れて総勢１３名が一度に移動できるエレベーターなど、設備が充実しています。

〈感想〉病棟見学では、息を吹きかけるナースコールや全てのトイレに備えている電動リフトを見ることができました。リフトの移乗を一部体験させてもらい、日常生活の一部を知る貴重な経験となりました。（小学部・職員）

〈感想〉進路のきっかけづくりとして見学しました。秋田にこのような場所があることを知らず大変参考になりました。こういった機会を設けていただき、感謝しています。（小学部・保護者）

アキタネット（秋田市東通）

就労継続支援Ｂ型事業所です。データ入力などのＩＣＴ業務の他、軽作業（ラベル貼りなど）、農業（ニンニクの栽培）を行っています。開所時間は９時から１５時までですが、利用者に合わせて短時間の利用ができます。

〈感想〉利用者の皆さんが笑顔いっぱいに楽しそうに作業していました。ＷＥＢ制作のイメージが強かったのですが、農業にも力を入れていて、利用者の得意なことを生かせる豊富な作業種と環境が整っていました。（高等部・職員）

ウェルビューいずみ（秋田市泉）

保育所、障害福祉サービス事業所、高齢者の居住施設などの福祉施設が一つの建物に入っています。老人デイサービスセンターでは、基準該当障害福祉サービス事業所※として生活介護（入浴や余暇活動）を提供しています。

※介護保険制度事業所で、一定の基準を満たしていると認められた事業所です。障害福祉のサービスを提供できます。

〈感想〉利用者に合った、ゆったりした日課で過ごしていました。高齢者と同じフロアで、お互いにメリットのある環境だと感じました。実際に見学し、ゴールを把握した上での進路指導を心掛けたいと思いました。（中学部・職員）

保護者の方にとっては、施設・職場見学が進路を考えるきっかけになったようです。子どもと一緒に見学することで、進路について話し合う機会にもなります。今後も、学校での進路相談会やＰＴＡによる進路研修が計画されていますので、どうぞご参加下さい。また、クラスや個別での見学も可能です。ご希望のある方は担任にご相談ください。

★裏面には学部ごとの記事が連載されています★

小学部は「意思表示」や「施設入所や病院への入院」について、**中学部は「高等部卒業後の進路先」**について、**高等部は「この春卒業した人たちは…今」**についてです。他の学部の記事が見たい方には差し上げますので、学級担任までお知らせ下さい。ホームページ、学校の進路コーナーの掲示でも御覧いただけます。

同窓会総会と成人を祝う会が行われました

高等部版

成人になられた平成２７年度卒業のみなさん

新成人７名を迎え、８月５日（土）に同窓会主催の成人を祝う会が行われました。当日は、同窓生、ご家族の皆さん、学校で縁のあった先生方、総勢７３名が集まりました。それぞれのテーブルで和やかな雰囲気の中、懐かしい話で楽しい時間を過ごしました。会の後半では、新成人からは力強い、ご家族、旧担任の先生からは温かなスピーチをいただきました。同窓会から新成人の皆さんへ、記念として花束と記念品を贈呈しました。

同窓会から記念品の贈呈

担任の先生からのスピーチ

祝う会へ向け、同窓会役員会では記念品を選定したり、会の運営について話し合ったりして準備を進めてきました。また、当日は、受付や会食の準備、片付けなどに卒業年度の違う同窓生同士が協力して会の運営に携わっている姿も見られました。

成人を祝う会に先立ち行われた同窓会総会では、平成２８年度の活動についての報告や平成２９年度の活動計画について話し合いました。

【高等部コーナー】この春卒業した人たちは…今

早いもので今年の３月に卒業して５か月が経ちました。卒業生や保護者、利用している事業所の職員の方とお話しする機会がありましたので、その一部を紹介します。

Ａさん（２つの就労移行支援事業所を利用）

ビジネスマナーの研修(右の写真)やパソコンを使っての資料作成、縫製、パンの製造等を行っているそうです。Ａさんは訓練期間を経た後の進路について考えながら、色々なことに挑戦しています。

Ｂさん（３つの生活介護事業所を利用）のお母様

「一度体調を崩して休んだことはありましたが、毎日いろいろな活動を楽しみにして通っています。３年生の後半で進路についてとても迷いましたが、今の事業所に決めてよかったと思います。」

Ｃさんが利用している生活介護事業所の職員の方

「４月当初は緊張気味でしたが、現在は慣れた様子が見られ、安心しています。体調管理が大切です。休憩するように声を掛けていますが、疲れたときは遠慮せずに話してほしいと思っています。」

Ｄさんが利用している就労継続支援Ｂ型事業所の職員の方

「休まずに来ています。いつもにこにこしていて、周囲の人からかわいがられています。今は野菜の重さを量る仕事を頑張っています。」